

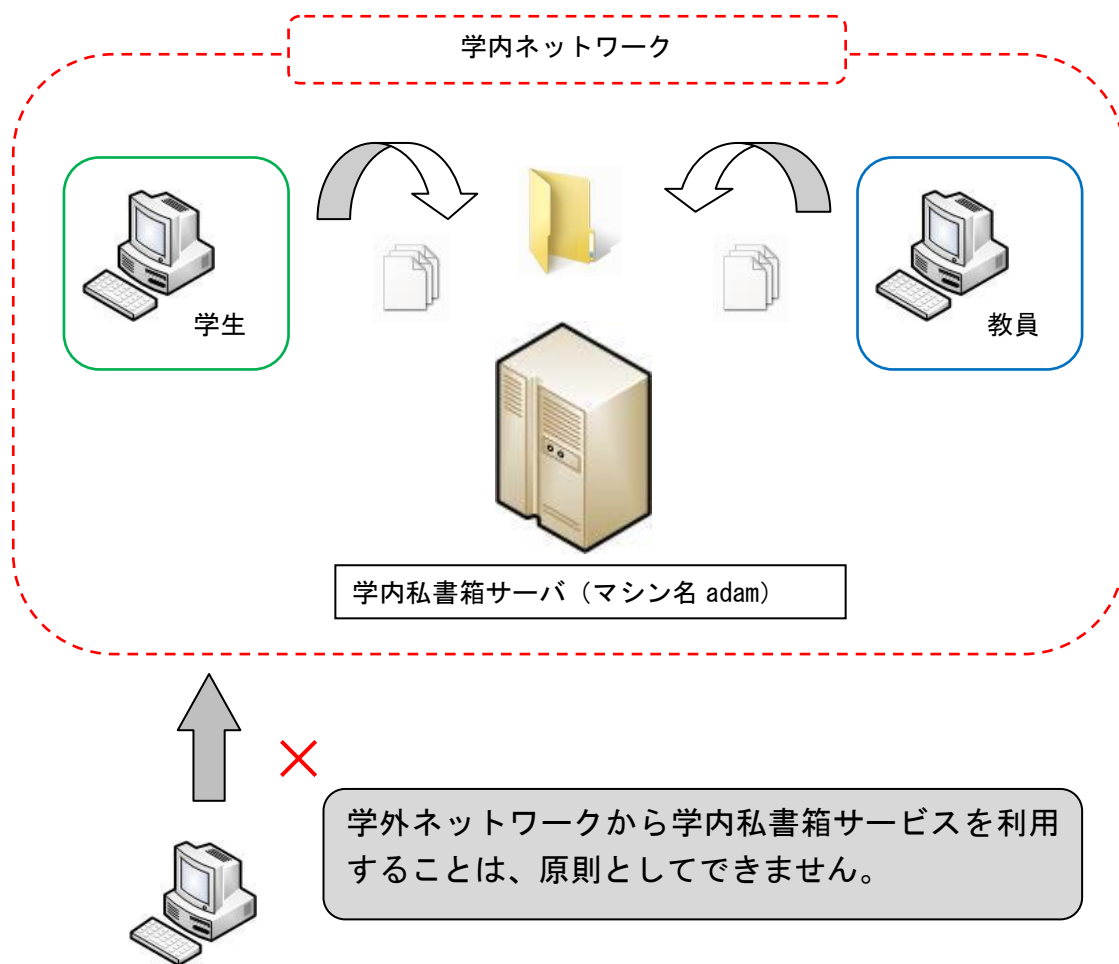
学内私書箱について(Macintosh 用)

e-キャンパスセンター

1. はじめに

熊本学園大学の学内ネットワークには、学生と教職員がデータを共有するための「学内私書箱」というサービスが展開されています。教員から学生へのデータ提供、学生が作成したレポートなどのデータ提出が可能です。

以下では、Macintosh の環境下で「学内私書箱」を使う際に必要となる設定や利用方法について解説します。基本的なやり方は他のOSバージョン環境でも同じです。

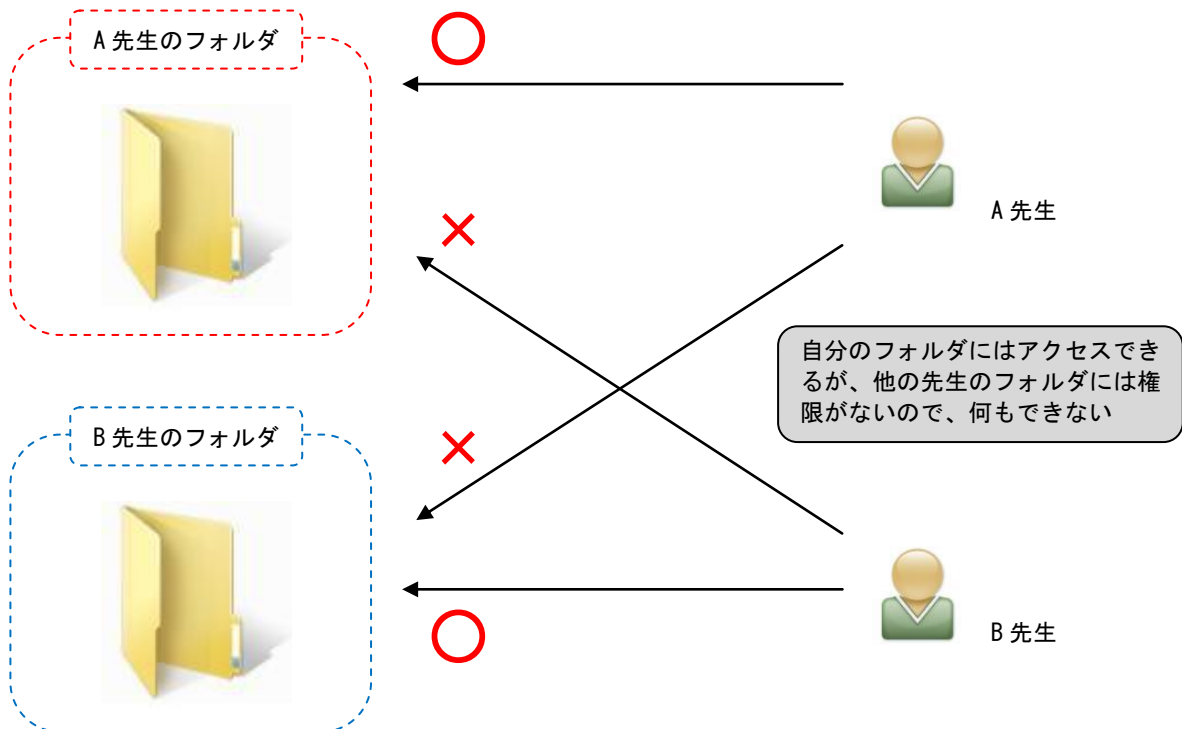
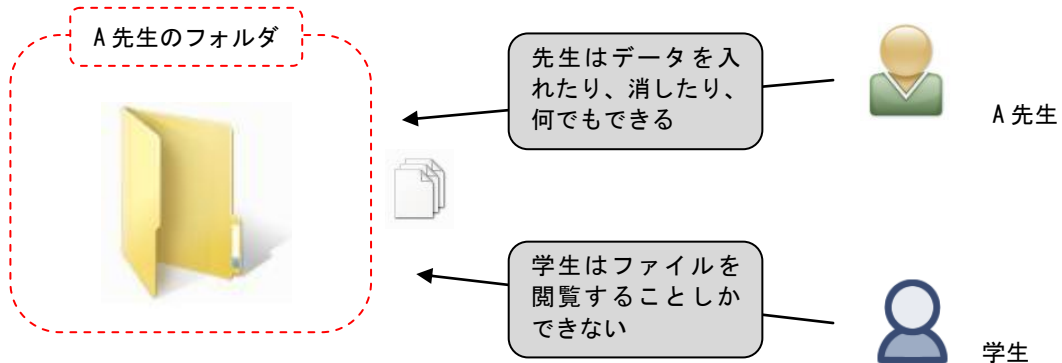


2. ユーザ

当然のことですが、学内私書箱内のデータを学生が削除できたり、他人のレポートデータを複製できたりしてしまうと大変です。ファイルサービスにおいて「利用するユーザの権限」は非常に重要な要素です。

学内私書箱を利用する場合、メールアドレスが必要です。ない場合は、e-キャンパスセンター事務室にて作成しますので、その旨申し出てください。

なお、学生は入学段階で取得しています。



※ユーザごとの権限設定は、カスタマイズすることができます。詳しくは e-キャンパスセンター事務室までお問い合わせください。

3. 学内私書箱を使うための設定

学内私書箱サービスを利用する場合、ネットワークの設定が必要になることがあります。とくに教員の方が研究室ではじめて学内私書箱サービスを利用される場合、設定されていないことが多いので、以下の解説を見ながら設定を行ってください。

なお、e-キャンパスセンターのパソコン室では、学内私書箱サービスを利用する環境があらかじめ整備されています。また、原則として学外から学内私書箱のサービスを利用することはできません。

■ Macintosh

① アップルメニューからシステム環境設定を選択



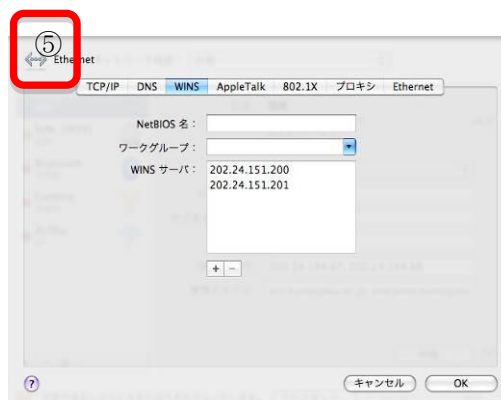
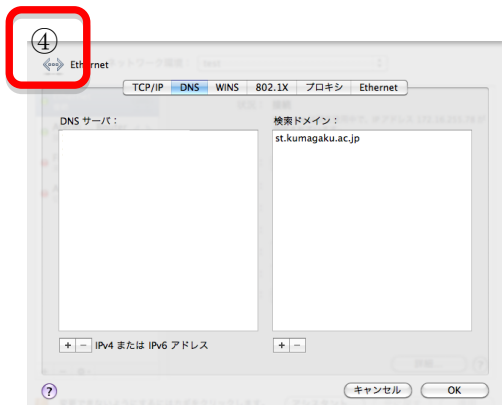
② システム環境設定内のネットワークをクリック



③ 詳細をクリックする



- ④ 検索ドメインに「st.kumagaku.ac.jp」を追加する
- ⑤ WINS タブで WINDS サーバに「202.24.151.200」と「202.24.151.201」を追加する



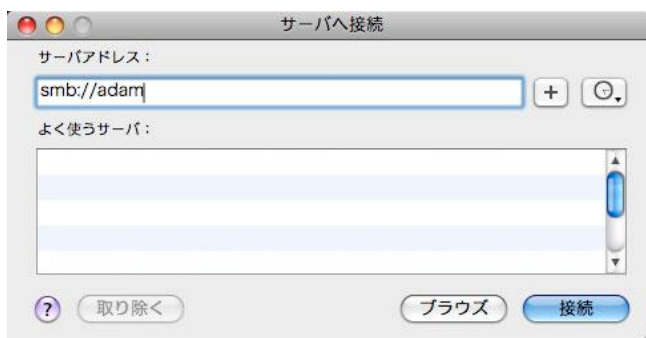
- ⑥ 開いているウィンドウを、すべて OK を押しながら閉じて行って終了です

4. はじめて学内私書箱を使う場合

学内私書箱は、簡単にいえば「ネットワーク上にある（自分のコンピュータとは別の）コンピュータのディスクを使う」ということで、ネットワーク上にあるマシンを指定する必要があります。ここでは学内私書箱サーバである adam というコンピュータを指定する方法を解説します。

■ Macintosh

- ① Finder メニューの移動からサーバへ接続を選択し、サーバアドレスに「smb://adam」を入力したら接続



② ユーザー名とパスワードを入力

名前：ご自分のアカウント名（例：****@kumagaku.ac.jp の****部分）

パスワード：ご自分のパスワード



- ③ 正しく認証されると、いくつかのフォルダが見えますので「**学内私書箱**」をダブルクリックしてください。後は利用したいフォルダまで移動すればOKです。

5. 学内私書箱を使いやすくする

頻繁に学内私書箱サービスを利用する場合、4で説明したようなアクセス方法は面倒です。そこで、学内私書箱を簡単に利用するため、「ネットワークプレイス」としてマイネットワーク内に登録したり、ショートカットを作成したりする方法があります。

ここではネットワークプレイスとして学内私書箱をマイネットワークに追加する方法を紹介します。

■ Macintosh

- ① Finderメニューの表示からサーバへ接続を選択し、サーバアドレスに「smb://adam」を入力したら「+」をクリックするとよく使うサーバに登録されます



6. 学内私書箱の構造

学内私書箱は基本的に学部単位で構成され、各学部フォルダの中に所属する教員のフォルダが用意されます。非常勤講師の先生は、担当する科目から学部を判断して、いずれかの学部内にフォルダを作成します。

設置してある先生用フォルダに対しては、当該先生のアカウントに対して「フルコントロール」の権限を付与します。よって、当該先生のアカウントでログイン、または認証されると、ファイルやフォルダの作成、削除等が自由に行えます。学生用アカウントでは、原則としてファイルの「読み取り」しかできません。

なお、学内私書箱内には「課題」「提出箱」というフォルダがすでに設置してあります。「提出箱」フォルダについては、学生が課題を提出できるように「書き込み」の権限が付与されています。ただしファイルを読みとることはできません。これは他人のレポートを「のぞき見」することを防ぐためです。

なお、学部横断科目「情報処理入門」は別途フォルダが用意されます。

